

《GaN 研究コンソーシアム (SWG7) & 名古屋パワエレ塾共同開催研究会》

「ワイヤレス給電技術最新動向 ～電界共鳴方式～」

平成 30 年 11 月

◆目的

GaN パワー半導体の有力な応用分野として、その高周波特性を最大限に利用したワイヤレス給電分野があります。ただ、ワイヤレス給電には色々な方式があり、それぞれの方式からパワー半導体に求められている特性は変わってきます。今回は安全性やコスト面で優れる電界共鳴方式に焦点を絞り、本分野での第一人者の講師の先生方をお呼びして、電界共鳴方式の基本、実現性、その未来についてお話して頂きます。さらに、電界共鳴方式ワイヤレス給電システムに必要な GaN パワー半導体の特性にも言及頂くことで、本研究会は、GaN パワー半導体事業に携わる皆様の今後の技術開発の方向性の一助とさせて頂くものです。

◆今回の研究会のテーマ

GaN パワー半導体応用に適した電界共鳴方式ワイヤレス給電システムの各事例を紹介します。まずは電界共鳴方式ワイヤレス給電を電気自動車用走行中給電に応用した事例を紹介します。次に、電界共鳴方式が安全性に優れ、これまでの一般的な常識とは違い、給電距離を十分確保しながら位置ずれにも対応可能な新しい給電システムについて紹介します。さらにデンソー様のワイヤレス電力伝送について、抜本的に生産性を向上させるダントツ工場での取り組みを紹介致します。

◇開催日時：

2018年 12月14日（金）14：00～18：00

◇開催場所：

名古屋大学

ナショナルイノベーションコンプレックス（NIC） 3階 大会議室

(<http://www.aip.nagoya-u.ac.jp/center/index.html>)

◇参加対象：パワーエレクトロニクス技術にご興味がある方

◇参加費： GaN 研究コンソーシアム会員 ： 無料

名古屋パワエレ塾会員 ： 5,000 円

一般 ： 10,000 円

◇プログラム：裏面

◆プログラム

14:00～14:05	座長挨拶	名古屋大学 未来材料・システム研究所 未来エレクトロニクス集積研究センター教授 山本 真義 氏
14:05～15:00	《講演》 高周波電力伝送理論	豊橋技術科学大学 未来ビークルシティリサーチセンター長 大平 孝 氏
15:00～15:50	《講演》 電界共鳴を用いたワイヤレス電力伝送	古河電気工業株式会社 増田 満 氏
休憩 (10分)		
16:00～16:50	《講演》 ダントツ工場で活躍する電界結合WPT	株式会社デンソー 杉野 正芳 氏 市川 中 氏 田中 聡史 氏 池上 達也 氏 佐々木 邦彦 氏
移動 (10分)		
17:00～18:00	交流会（カフェ形式） 1階エントランスホール	

(注)講演の題名は変更になる場合があります。

参加申し込み方法

下記の申込み窓口宛に、電子メールでお申し込みください。

申し込みの際は、

- ①参加者氏名
- ②所属機関
- ③会員区分（GaN研究コンソーシアム会員、パワエレ塾会員、一般）
- ④職業(役職)
- ⑤電話番号とメールアドレス

——の5点を明記してください。

場所・時間等の詳細は、参加登録後にメールでご連絡します。

個人情報をご本研究会の参加登録以外の目的で使用すること、及び第三者に提供することはありません。

【申込み・問い合わせ先】

GaN研究コンソーシアム／研究会事務局

E-MAIL: gan-con@aip.nagoya-u.ac.jp (電話 052-747-6584)

【事務局】

名古屋大学

研究協力部 社会連携課：杉山 典史、谷崎 正和